

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 大原苑

作成日: 令和 02 年 3 月 7 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回のうち1回は消防署の協力を得て避難訓練を実施しているが、夜勤者が1人でも自信を持って避難誘導が行えるよう、頻繁に訓練を実施していく。	職員1名が利用者役になり、夜勤の職員と2名で訓練を行い、目標タイムを設定する等して繰り返し実施し、いざという時にも慌てずに行動できるよう、体制を整えていく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が頑張っているが、10年先を見越して、若い職員の確保と育成に取り組み、外部、内部の勉強会、現場で実践しながら、職員一人ひとりのスキルアップに繋げていく。	職員の経験や習熟度に合わせて、外部研修や内部研修に積極的に参加してもらい、職員一人ひとりの介護技術の向上を目指し、利用者が公平にサービスを受けられる体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。